

とみつ金時

(生産振興課)

1 「とみつ金時」とは

福井県の北端に位置する北潟湖と日本海に挟まれた丘陵地帯に位置するあわら市富津（とみつ）地区で栽培されているサツマイモで、昭和60年から生産されています。

山土と砂土が程よく混じった畑で、環境に優しい農業で作られるとみつ金時は、甘味が強く、適度な水分が詰まっています。

収穫されたとみつ金時は、徹底した温湿度管理の元で貯蔵(キュアリング)されており、最適な水分の美味しい状態を維持しながら1年中出荷されています。



(1) 概要

- ① 県内の主な生産地
 - ・あわら市富津地区
- ② 生産量と主な出荷先
 - ・栽培面積は約30haで、年間約500tが、主に県内に出荷されています。
 - ・甘みが強く、様々な用途に利用され、とても人気があります。

(2) 現在の取り組み

- ① 安定生産と生産拡大

地域内の若手農業者が「エコフィールドとみつ」を組織し、生産拡大に取り組んでいます。

また、大型のキュアリング施設を整備し、徹底した温湿度管理の元、一年中出荷しています。
- ② 環境にやさしい栽培

農薬の使用を減らした環境に優しい農業や、緑肥作物をすき込む土づくりに取り組み、安全・安心でおいしい「とみつ金時」を生産しています。

(3) 新たな展開

- ① 加工品の開発

とみつ金時を原料とした新たなスイーツの開発に取り組みます。
- ② 県外への販路拡大

県外イベントなどに積極的に出展し、新規取り扱い店舗の開拓などを行います。